



## ★はじめに

3月11日14時46分。東日本で未曾有の大地震が発生しました。被災された方には、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復興を日本中のみんなでお祈り、『自分にできることは何か?』を真摯に考え、前向きに行動していきたいと思えます。

## ★エイプリルフール

4月1日は言わずと知れたエイプリルフール。キウ、この日だけは嘘をついても許されるという日です。子ども頃は「明日はどんな嘘をつくのか?」と前の日から楽しみにしていたものです。海外では、古くから新聞やテレビで「ジョークニュースを伝えて、大人もひとつのお祭りとして楽しんできました。右の写真は、1957年にBBCの時事番組で「暖冬と害虫駆除のおかげでスイズではスイパゲティが大豊作」というニュースが放送された時の、木に突ったスイパゲティを収穫している画像です。BBCは他にも「ビッグベンをデジタル化するのぞの針のもらい先を募集中」だとか「空飛ぶペンギン」といったニュースを流しており、公共放送でもこのようなジョークが通じるお国柄が少し羨ましい気がします。また近年はインターネットのサイトで、個人や企業が趣向を凝らしたジョークコンテンツを公開することが多くなり、毎年その面白さをランク付けしたものが発表されています。昨年は、ウルトラヒーローや怪獣たちの“つばき”が楽しめる「円谷プロ」のツイッター風「円谷ッター」や、飛び出す「3D版Yahoo! JAPAN」などが話題になったようです。



さて、誰もが知っているエイプリルフールですが、その由来は諸説あって定かではありません。最も有力な説とされているのは、フランスのグレゴリオ暦採用説だキウです。「語源由来辞典」には、『フランスでは新年を4月1日として祭りを開催していたが、1564年にフランス国王シャルル9世によって、1月1日を新年とするグレゴリオ暦が採用され、それに反発した人々が4月1日を「嘘の新年」として馬鹿騒ぎをするようになり、エイプリルフールの風習になった』と書かれています。日本に伝わってきたのは大正時代で、「四月馬鹿」と直訳されて広まりました。皆様は今年のエイプリルフールも、罪のない、笑い飛ばせるような嘘やジョークで楽しまれましたでしょうか?

## ★インターネットでラジオ放送が聞ける「Radiko.jp (ラジコ)」



「Radiko.jp」は、インターネットでいつもの民放ラジオをリアルタイムに聴くことができるサービスです。地上波のラジオ放送と同じ内容をインターネットに配信することで、都市部における高層建築や様々なノイズ源によるラジオ放送の受信環境の悪化や、地形的な原因による受信難などを解消することと、ラジオの聴取機会の拡大を目的として開始されました。AM放送もステレオで配信されており、ノイズのない高音質で楽しむことができます。昨年の3月から関東と関西の一部で実用化試験配信が始まり、12月1日から本格運用されています。今年の3月25日からはここ中京地区でも実用化試験配信が始められ、10月には本配信される予定です。また4月以降には北海道地区と福岡地区のラジオ局も参加するようです。通常のインターネットラジオサービスとは異なり、ラジオ局の放送エリアに準じた地域に配信するサービスなので、放送局のエリア外の人には放送を聴くことは出来ません。



今回の東日本大震災に際し、緊急対応として一時的にこのエリア制限が解除されて全国で聴取が可能になり、報道もされましたので「Radiko.jp」の名前を知ったという方も多いのではないかと思います。4月1日より段階的に本来のエリア限定配信に戻ります。なお、数秒のタイムラグがあるため時報や緊急地震速報は正確ではありませんので注意が必要です。「Radiko.jp」の聴き方は簡単です。<http://radiko.jp/> にアクセスしてトップページに表示されているラジオ局から選択し、[listen now!!](#) をクリックするとプレイヤーが起動して放送を聴くことができます。サイトから番組表も確認できます。また専用のアプリをダウンロードすることで、iPhoneやAndroidでも聴くことができます。ラジオ放送の新しい楽しみ方がひろがりキウです。♪

## ◆チラシ・フライヤー・会社案内・名刺などの デザイン制作・印刷 お任せください!!

- ◎パソコントラブル御相談下さい!
- ◎パソコン本体・周辺機器、格安にご提供させて頂きます!
- ◎パソコン教室無料体験実施中!

◎使い終わったインクカートリッジの回収!  
ご協力お願いします!

◎ホームページ制作お任せ下さい!  
更新が出来なくてなんとかしたい方!  
今あるホームページの編集作業もお任せ!!

## 株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1  
TEL : 059-366-0888  
FAX : 059-366-0877  
E-Mail : office@madecom.co.jp  
URL : <http://www.madecom.co.jp>  
発行 : 2011年4月1日  
編集・作成 : 早川尚孝 / 中川香